

平成25年度教育研究活動報告書

氏名	藤川功和	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	准教授
専門分野	日本中世文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
学部	古典文学基礎演習・日本文学史Ⅲ（中世）・日本文学講読Ⅲ（中世）・日本文学講義Ⅰ（上代・中世）・中世文学専門演習a・中世文学専門演習b
大学院	日本古典文学特論Ⅱ
II 研究活動	
これまでの主な研究業績（5件まで）	
（1）「寛元元年『河合社歌合』注釈と研究」（尾道大学中世文藝研究会編 『尾道大学日本文学論叢』別冊 2010年12月）	
（2）「『弘長百首』攷一九条基家詠を起点として」（『国語と国文学』86巻2号、2009年2月）	
（3）「建長三年九月十三夜影供歌合再考」（『国文学攷』192193合併号 2007年3月）	
（4）「宝治元年『院御歌合』の西園寺実氏」（『国語と国文学』83巻6号 2006年6月）	
（5）『今中文庫目録』（広島大学図書館研究開発室編 2006年 広島大学出版会）	
本年度を含む過去5年間の研究業績	
（1）文永二年「八月十五夜歌合」注釈―「未出月」― 共著 2012月3月 「尾道大学芸術文化学部紀要」11号 9-37	
（2）歌合の享受一面―尾道大学附属図書館収蔵『六百番歌合』の紹介をかねて― 単著 2011年12月 「尾道文学談話会会報」43-51	
（3）「忠兼と光俊」単著 2011年12月 「尾道大学日本文学論叢」7号49-57	
（4）〈場〉としての『河合社歌合』と藤原為家、『尾道大学日本文学論叢』、別冊、111-126、2010年	
（5）『春日若宮社歌合』の諸相、『國文學攷』、第204号、1-14、2009年	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）和歌	
（2）日記	
（3）紀行文	
研究テーマの進捗状況	絵入り「百人一首」の翻刻と研究を進めた。
学会、所属団体における活動	
所属学会・所属団体 役職等	
中世文学会・和歌文学会・和漢比較文学会・日記文学研究会・尾道大学日本文学会・広島大学国語国文学会	